

学校だより



# せいび

令和8年4月30日  
杉並区立済美小学校  
校長 八代 史子

…済美小学校の大事なひとりになろう…

〒166-0013 杉並区堀ノ内 1-17-24 TEL 03-3313-2364 FAX 03-3313-8634

<http://www.suginami-school.ed.jp/seibishou/>

## 自分のベストを目指して

さわやかな風が吹き抜ける中、子供たちが運動会の練習に取り組んでいます。徒競走のタイム計測で仲間に声援を送る姿や友達と声を掛け合って演技を覚えようと努力する姿が、とても微笑ましいです。5・6年生はこれから誘導や応援、審判等の係活動も担当し、運動会の運営を支えます。

学習指導要領において運動会は、「児童が運動に親しみ、楽しさを味わう中で、体力の向上を図ることや集団で協力して取り組むことで責任感や連帯感を養うこと、規律ある集団行動の仕方を身に付けること」等を目指して行う学校行事です。子供たちの気持ちが運動会に向けてさらに高まっていくよう指導していきます。



小学生の頃、走るのが苦手だった私は、毎年、運動会の徒競走が憂鬱でした。速く走れないことを恥ずかしく感じていました。5年生のとき、担任の先生に「足が速い人はいいよね。あんなに速く走れたら、楽しいだろうな。私なんか、いつも5位か6位だよ。」と愚痴をこぼすと、先生は「人と比べないで、自分とだけ比べるようにしなさい。一回一回、自分の走りがよくなるように工夫を考えてごらん。」と答えました。私は心の中で、「そうは言っても順位はつくじゃないか」と思いつつ、腕の振り方や歩幅、姿勢等思いついたことを工夫してみました。また、友達に速く走れるコツを尋ねると、みんな一生懸命アドバイスしてくれました。友達が熱心に教えてくれたことは、予想もしていなかったことで、心がじわりと温かくなりました。残念ながら結果に大きな変化はなかったと思いますが、試行錯誤することで少し前向きな気持ちになれました。

済美小では、運動会に向けての指導の中で、演技の出来栄を優先して教員が主導的に指導するのではなく、子供たちの自主性を伸ばし、誰もが前向きに取り組めることを大切にしています。主体的に取り組むには、意欲が必要です。運動会が苦手な子供たちも、運動会を心から楽しめるような行事になってほしいと願っています。保護者の皆様には、お子様への温かい励ましとご声援をお願いいたします。熱中症に十分留意しながら、本番まで取り組んで参ります。

### 【安全な登下校・生活に関するお願い】

子供たちの安全な生活の実現にご協力いただき、ありがとうございます。下のことについて、学校で呼びかけていることにつきまして、重ねてご協力をお願いいたします。

★忘れ物をして

- ・下校後、学校に忘れ物をして、忘れ物を取りに来ません。
- ・登校してから家に忘れ物をしたことに気付いても、取りに戻りません。

★遅刻、早退のときは

- ・遅刻は、教室等まで保護者の方に付き添っていただき、教職員に引き継いでください。
- ・早退は、教室等までお迎えをお願いします。